

2023年MWC上海 視察

(旅行商品番号 : OSSBN-TOUR-2023-06-001)

MWC上海の概要

MWCは世界最大の移動体通信関連展示会として、情報通信業界に限らず、世界中から様々な企業が参加、最新の製品・システム・サービスを出展します。

MWCは、スペイン・バルセロナ、米国・ラスベガス、中国・上海の三都市で例年開催されますが、このうち上海で開催されるMWC上海は、特にアジア地域における移動体通信ビジネスの最新動向の把握に最適であり、最先端のサービス、製品のショーケースを視察できます。

2023年 MWC上海のテーマは「Velocity」であり、5Gトランスフォーメーション、デジタルエブリシング、リアリティ+の様々な分野で、アジア市場向け先端サービスのImmersiveなデモを体験できます。ポストCOVID-19を見据えた各社のアジア市場における次の一手を把握する絶好の機会です。

2023年MWC上海の視察を、是非ご検討下さい！

MWC上海については、以下のWebサイトをご参照ください。

<https://www.mwcshanghai.com/>

はじめに

OSS BroadNet, Inc. (以下、「当社」)は、米国シリコンバレーに本拠を置き、情報通信技術の調査・開発・販売・保守を本業とする会社であり、日本のオーエスエスブロードネット株式会社の子会社です。

当社は米国で旅行業法規制が最も厳格なカリフォルニア州で旅行業の認可を受けた正規旅行販売業者であり、事業所を置くシリコンバレーが世界的な情報通信技術の集積地帯である地の利を活かし、日本と世界各国の先端技術・文化の橋渡しを様々な形で推進しています。

CST

2141094-50

OSS BroadNet, Inc.

2570 N. First St.,
Suite 200, San Jose,
California 95131

Tel: 408(986)1040

ossbroadnet.com

旅程

旅行者の方々には、2023年6月28日の現地時刻13:00頃を目処に各自台湾の上海浦東空港に集合していただきます。ひと足早く現地入りした当社のスタッフが各旅行者を空港でピックアップ、その後、同日夜のウェルカムディナーで各位の印象・意向を整理し、翌日以降の重点視察対象を定めます。

2日目の6月29日は、MWC上海の中日であり、重点視察対象を中心に会場内をじっくりと見て回ります。3日目の6月30日は、前日の取りこぼしを見て回ります。視察対象についてはお客様の皆様からの個別のご要望を柔軟に反映しながら順次調整の上、確定次第、参加者の皆様に逐次お知らせします。お客様自身にてご興味をお持ちの行先などあれば、先方への打診・アポ取りから旅程への組み入れまで当社にて柔軟に対処いたしますので、当社までお気軽にお申し出下さい。

日付	旅程	食事
6月28日(水)	上海浦東空港 着 13:00迄に集合 ウェルカムディナー&意見交換会 上海市中ホテル 泊	機 -- 夕
6月29日(木)	朝食&意見交換会 MWC上海会場視察 上海市中ホテル 泊	-- -- --
6月30日(金)	朝食&意見交換会 MWC上海会場視察 上海市中ホテル 泊	-- -- --
7月1日(土)	上海浦東空港に移動 チェックイン後解散、各々日本へ 日本着 ご参考: JALの場合、10:30発 14:25羽田着 ANA該当便なし	-- 機

記号: 朝 ... 朝食 昼 ... 昼食(ランチボックス) 夕 ... 夕食 機 ... 機内食 -- ... 食事なし

旅行条件

集合地(ゲート空港): 上海浦東国際空港(空港コード: PVG)

旅行代金*1: 180,000円/人(一名一室、対象国ゲート空港での集合・解散、諸税込)

最少催行人員数: 4名 最大催行人員数: 5名 同行添乗員数: 1名

利用ホテル等級: 大手旅行販売サイトの一つであるPriceline社の格付で三ツ星相当以上

申込期限*2: 2023年6月9日(金)15:00 まで

*1 国際往復航空券、旅行保険、MWC Exhibits Passは含まれておりません。

*2 満員になり次第締切ります。

オプション

オプション1：調査報告書（編集可能形式）

代金：25,000円（諸税込）

概要：

海外出張では、帰国後に社内向け報告書を作成する際に、言葉の壁で結構苦戦する方が少なくありません。英語力に自信のある方であっても、先方ご担当者とのビジネス対話に忙殺されてメモを取れず、重要情報に把握漏れが出て後で困るケースもあつたりします。

当社では、同行するスタッフが自身の視点から書き出した「調査報告書」を、MS-Word 等の編集可能な形式で、参加者限定で格安にご提供するオプションを準備しています。

本オプションをご購入する事で、お客様は当社の「調査報告書」を雛形として適宜加筆修正、煩わしい報告書の作成時間を大幅に短縮できます。

本オプションをご希望の場合、仮申込時の Web フォームからご用命下さい。

オプション2：未定*（名所観光、スポーツ観戦、ローカルツアーへの共同参加 等）

* 内容が決まり次第、お申し込みを頂いた皆様方に、個別にご連絡させていただきます。

代金：未定

概要：未定

以下は、米国サンフランシスコ周辺をゲート空港とした場合のオプションの一例です。



写真左：アルカトラズ島遠景

フィッシャーマンズワーフの沖合 2.4km に浮かぶ元監獄島アルカトラズ島は、ベイエリアを代表する観光名所の一つです。

同島へのアクセスにはピア33からのフェリー移動が一般的ですが、一味違った同島の楽しみ方として、ヘリコプターによる遊覧飛行が特にお勧めです。空から見下ろすと大型の軍艦のように見える同島を含め、金門橋など他の見所を合わせた1時間のパノラマビューを存分に満喫できます。

写真右：NHL試合風景

NHL (National Hockey League) は北米四大プロスポーツの一つであり、例年10月頃から翌4月までのレギュラーシーズンでは、全31チームが計82試合を戦いながら覇を競い合います。

中でもお勧めは、ベイエリアの地元チームであるSan Jose Sharksのホームゲーム観戦です。主催側と観客席とが一体となった熱気に満ちた雰囲気は、北米プロスポーツ観戦の醍醐味の一つです。



当社の特長

当社が企画・販売・催行する旅行商品には、以下の特長があります。

(1) 大手旅行業者には真似のできない拘りの本格技術志向

同行して逐次通訳をするのは、長年この業界で技術屋として活躍してきた、前職で各社の CTO 級だったシニア世代の日本人です。一般的なこの類のツアーでは、少々流暢にビジネス英語ができようが、帰国子女でネイティブクラスの英語が喋れようが、こと技術英語になると専門用語・略語の多さに誤訳を頻発したりするケースも多く見られますが、当社の場合、そういう事態はまず起こり得ません。

(2) 日本と対象国間の往復国際航空券は、自分達の好きに手配可能

特に地方在住の方々からは、わざわざ上京せず、近辺の地方国際空港から直接現地に向かいたいとお声を良く耳にします。あるいは、腰痛で本当はビジネスクラスを手配したいのに、催行条件上エコノミーしか選べないというお声も、割と結構あるようです。当社では、往復国際航空券は敢えてお客様ご自身で手配して頂いており、当社の手配範囲を、対象国への入国から出国までに敢えて限定しています。という事は、お気に入りの格安サイトを使うもよし、お好みのグレードを選ぶもよし、マイルを稼ぐのもよし、全てお客様のご自由です。お客様は対象国の当社指定空港(以下、「ゲート空港」)に各自集合、当社スタッフがそれぞれの到着ターミナルまでピックアップに参ります。

(3) 申込期限は出発前日の30日前まで

海外旅行は大手・中小共、期限を60～45日前など比較的早期に設定するのが通例ですが、そんなに早く長期出張の予定など組めないのが多忙なビジネスパーソンの実現です。当社では、自社スタッフの海外出張を通じて培った独自の予約ノウハウにより、30日前迄の発券・予約を可能としています。

(4) リーズナブルな価格設定

特に著名な展示会の場合、会場傍のホテルは一時的に異常な高値となる場合が多く、通常期だと US\$100～ US\$150 / 泊・人程度の部屋が、繁忙期扱いで4倍前後の US\$400 ～ US\$600 にまで高騰するケースも決して少なくありません。当社ではUber・リムジン・レンタカー等の様々な移動手段を組み合わせ、会場から数十分程離れた閑静な郊外も宿泊先に含める等、長年の業務出張により培われた経験・ノウハウで一定品質の部屋を割安に確保、大手よりもリーズナブルな水準に価格を設定しています。

企画・販売・催行主体

本旅行商品の企画・販売・催行主体は以下の通りです。

OSS BroadNet, Inc.

2570 N. First St., Suite 200, San Jose, CA 95131

Tel: 408(986)1040 ossbroadnet.com

CST# 2141094-50

日本側受付代行

ご不明な点などございましたら、以下までご連絡下さい。

オーエスエスブロードネット株式会社 長崎事業所 海外技術支援担当

電話番号：095-807-4941（営業時間：土・日・祝日を除く平日 10:00 ～ 17:00）

Emailアドレス：research@ossbn.co.jp

Webサイト：https://ossbn.co.jp/e-commerce-research/